

令和4年度 学校法人旭川荘 事業報告

1. 旭川荘厚生専門学院及び吉井川キャンパス

(1) 卒業生の進路状況（5月1日現在）

区分	卒業生	就職	進学	他	就職先等の内訳
児童	11	11	—	—	保育園及び認定こども園7、障害者施設3、その他1
看護	107	101	4	2	病院101（県内72、県外29）、進学4（保健師1、助産師3） 受験準備等2
介護	19	19	—	—	特別養護老人ホーム11、介護老人保健施設2 障害者施設2、病院2、有料老人ホーム・通所リハビリ各1
合計	137	131	4	2	就職率(含進学者)98.5%〔前年:96.7%〕

※旭川荘就職者（再掲）

児童「2人」（ひらたえがお保育園、たかはし松風寮）、看護「3人」（旭川荘療育・医療センター）
介護「2人」（旭川敬老園、旭川荘療育・医療センター）

(2) 国家試験の結果（令和4年度）

区分	受験者数	合格者数	合格率	全国平均
看護師	107人	93人	86.9%	90.8%
介護福祉士	19人	19人	100.0%	84.3%
内除：留学生	18人	18人	100.0%	97.3%
訳留学生	1人	1人	100.0%	50.3%

※県内養成施設別合格率は添付資料参照

(3) 入学者数

（単位：人）

区分	令和5年度						令和4年度						
	A	O	推薦	一般	転科	南部	計	A	O	推薦	一般	転科	南部
児童	29	0	1	0	1	31	17	0	0	1	5	23	
看護	27	40	10	0	—	77	28	54	16	0	—	98	
介護	14	1	0	2	0	17	19	1	0	0	0	20	
合計	70	41	11	2	1	125	64	55	16	1	5	141	
定員充足率	59.5%						67.1%						
前年比較	入学者数：141→125 = △16 児童：23→31〔+8〕、看護：98→77〔△21〕、介護：20→17〔△3〕												

南部：「岡山県」離職者資格取得事業（保育士・介護福祉士）による入学者

(4) 新型コロナウイルス感染症

① 学生の感染状況

令和4年度中の感染者は129人であった。

② 教育課程の展開

学内での講義・演習は、体温確認、手指消毒、マスク着用を前提とした対面授業を中心に、動画配信による遠隔授業、レポート提出などを組み合わせて所定の教育課程を実施した。
臨地実習は受入れ停止期間中、実習先変更や学内演習で対応した。

③ 学校行事

学院生としての一体感を感じることができると重要な活動であることから、新型コロナ感染防止を徹底した上で3年ぶりに代替イベントを実施した。

体育大会 看護及び児童福祉学科はリズム棟及び各クラスでレクレーションを行った。
介護福祉学科は岡山ドームでミニ運動会を実施した。

学院祭 規模を縮小し（半日、3時間程度）実施した。

(5) キャンドルサービス、戴帽式

入学後6ヶ月を経過した学生が専門職を目指す意思を固める儀式で、家族1名の参加を認めて実施した。

- ①キャンドルサービス 10月 5日(水) 対象：児童22人、介護19人
- ②戴帽式 10月 7日(金) 対象：看護94人

(6) 保育の玉手箱

近隣の保育園児や旭川荘利用者を招待し、児童福祉学科の学生が和太鼓、器楽合奏、ダンス、劇を発表し、参加型交流の場とした。

開催日：令和4年12月22日(木) 10:00～11:00、13:30～14:30

会場：旭川荘厚生専門学院リズム棟

招待者：約200人(認定こども園岡北学園、高島第一保育園、にこにこども園、さくら児童館、ゆずりは保育園)

(7) 吉井川キャンパス付帯事業

①介護実務者研修(通信教育)

コース 4・5・6・7・8・9月入校(定員：各20名)

学習期間 6ヵ月以内(期間中6日間のスクーリング)

修了者数 40名

②喀痰吸引等基本研修

開講期間 A：令和4年6～9月 B：令和4年11月～令和5年2月

学習期間 通学8日間(講義7日、実技1日)

修了者 基本研修16名(本学)、実地研修47名(委託先施設)

(8) 社会・地域貢献事業

①離職者を対象とした資格取得促進事業(県産業労働部)

保育士養成4名(1年生) 介護福祉士養成4名(2年生)

②おかやま子育てカレッジ地域貢献事業(県備前県民局)

児童福祉学科の学生及び教員が地域の未就園児や保護者を対象に、遊びによる子育て支援や子育て相談会などを実施した。

実施回数：4回(6月24日、8月22日、12月9日、1月20日)

参加者数：乳幼児24人、保護者・保育士等17人

実施場所：旭川荘厚生専門学院リズム棟他

(9) 社会福祉法人旭川荘との連携

①医療・福祉人材養成教育

旭川荘療育・医療センターなど旭川荘職員52人から講義や演習の指導を受けた。

旭川敬老園など22施設で、学生延665人が臨地実習を行った。

②旭川荘の施設運営支援

新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、旭川療育・医療センターなど14施設で学生114人がアルバイトを行った。

③人事交流

看護学科教員・庶務課職員として2名を受け入れ、1名をひらた旭川荘へ出向させた。

2. 学校法人本部

(1) 役員賠償責任保険の加入

「役員が任務を怠り学校法人に損害を与えたときは損害賠償責任が発生する」ことから役員賠償責任保険に加入した。

(1) 保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

(2) 被保険者 学校法人旭川荘役員(理事、監事等)

- (3) 保険期間 2022年4月1日から2023年3月31日
- (4) 主な補償 役員個人補償（法律上の損害賠償、訴訟費用等）
法人への補償（法人内調査費用、第三者委員会設置費用等）
- (5) 支払限度 役員個人補償：1億円 法人補償：法人内調査1,000万円
- (6) 保険料 年間84,000円
- (7) その他 令和5年度も同一内容で契約を締結している。

(2) 岡山県・岡山市からの受託研修

① 県相談支援従事者研修

【初任者】

研修日程 講義（動画配信）、演習5日間（7~9月）、インターバル実習2日間
 会場 きらめきプラザ他
 修了者 95名

【現任者】

研修日程 講義（動画配信）、演習3日間（11~1月）、インターバル実習2日間
 会場 きらめきプラザ
 修了者 80名

② 県サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修

- 基礎研修 講義（動画配信）、演習2日間（10~11月） 修了者：284名
 - 更新研修 講義（動画配信）、演習1日6コース（7~8月） 修了者：463名
 - 実践研修 講義（動画配信）、リモート演習2日間（12~1月） 修了者：83名
- 会場：きらめきプラザ他

③ 県医療的ケア児等コーディネーター・支援者養成研修

研修区分	日程	修了者	会場
支援者	講義2日（11月）	17名	旭川荘研修センター
コーディネーター	講義2日（11月）+演習2日（12月）	33名	よしい川

④ 岡山市放課後児童クラブ発達障害児対応専門研修

研修日程 講義（動画）1~14コマ 対面講義（市役所）2コマ 212名
 受講者 延2,195名（1コマ平均157名）
 その他 受講者は勤務先（児童クラブ・保育所等）や自宅等で受講した。

⑤ 旭川荘療育アカデミー

【吃音研修講座】

開催日：令和4年12月3日（土） 13:30~15:40

受講者：59名 会場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「吃音の理解と支援～幼児吃音臨床ガイドラインの普及を目指して～」

森 浩一 国立障害者リハビリテーションセンター総長

「吃音相談外来を始めて思ったこと」

岡部 健一 旭川荘南愛媛病院 院長

【保育園・幼稚園等発達障害研修講座】

開催日：令和5年3月5日（日） 9:20~12:30

受講者：43名 会場：旭川荘研修センターよしい川

テーマ及び講師

「落ち着きのない子やトラブルを起こしやすい子への支援技法」

松本 好生 新見公立大学健康保育学科・教授

「職場での構造化の取組み～みんなにやさしい保育環境～」

三木 健郎 備前市立片上認定こども園・園長